

ま さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特集

つながる生き物
つながる暮らし。

pick up

まさきの
ecology生活

家族のきずな

渡部健造さん 亜也さん 総くん 華子ちゃん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

岩本拓也く

7

July 2011
No.416

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。



渡部健造さん 亜也さん
総くん 華子ちゃん

◎ PROFILE

わたなべけんぞう 会社員。趣味はサッカー、家庭菜園。松山市出身。36歳
わたなべあや 主婦。趣味は読書、遊びに行く計画を立てること。宗意原出身。34歳
わたなべそう 好きな教科は算数、体育。小1
わたなべかこ 好きな遊びは外遊び、人形遊び。3歳

宗意原に住む渡部さんファミリー。「休みの日、一日中家にいることはない」と話すアクティブな家族です。

幼い頃からサッカーをしていた健造さん。「今はもう観戦ばかり」と遠慮気味ですが、「パパはサッカーすごく上手だよ」と総くんは尊敬のまなざし。サッカースクールに通っている総くん。すっかりサッカーにはまっている様子で、健造さんの熱い指導を受けながら一緒にサッカーを楽しんでいます。「大きくなったらサッカー選手になる」と瞳を輝かせます。

妹の華子ちゃんもボール遊びが大好き。今年幼稚園に入園しました。「少し人見知りで心配だったけど、毎日楽しそうで安心」と亜也さんにはっこり。「悪いことをしても怒れないんですよ」と子煩悩な健造さん。そんな子どもたちと過ごす時間がとても大事とご夫婦は口をそろえます。「日曜の晩ご飯はお好み焼きや、たこ焼きを作ることが多いんです。家族4人、共同作業する時間。幸せだなーって感じます」と亜也さん。ご夫婦は「総は総らしく、華子は華子らしく、元気に仲良く育てくれたら」と我が子の成長を楽しみにしています。

今回は、亜也さんのママ友、仙波英美さん家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 渡部健造さん・亜也さん・総くん・華子ちゃん
- 03 特集 つながる生き物 つながる暮らし。
- 10 Pick Up Topics 第7次松前町行政改革大綱 / 耐震診断・耐震改修設計
- 12 まさきのecology生活
- 14 Monthly Topics ひまわり苗無料配布 / 松前町消防団ポンプ操法大会
- 16 まちのわだい 合同水防訓練 / 幼稚園運動教室 / 軽スポーツ大会ほか
- 18 News 社会を明るくする運動 / アナログ放送終了 / まさき町夏祭りほか
- 22 消防署だより
- 23 Information 愛結び会員募集 / 夏の献血キャンペーンほか
- 24 公共施設からのお便り 図書館 / 包括支援 / 公民館
- 26 Smile & Smile 1歳ですよろしくね / おうちで給食 / Boys & girls Be, Ambitious! 岩本拓也くん / ふるさと歴史散歩
- 28 行ってこーわい 会ってこーわい 竹田国彦さん



表紙

二名保育所の園児は、カタツムリを見たり触ったりしながら大事に育てています。「カタツムリさん、きれいなお花だよ」池内征太郎くん(5)と渡邊ひなたちゃん(4)は、アジサイへお散歩に連れて行ってあげました。

つながる生き物 つながる暮らし。

ひと昔前、田んぼをのぞけば、メダカやドジョウが泳ぎ、あぜ道ではバッタが跳ねていました。

とりわけ松前町は、水が豊かで、自然に恵まれた土地。たくさん生き物が、つねに人間のそばで生きていました。しかし最近はどうでしょう。

小川はコンクリート化し、道路はきれいに舗装され、多くの人が、身の回りから生き物たちが消えつつあると実感しているのでしょうか。

今回の特集では、人と生き物の豊かな関係を取り戻そうとする、町内のさまざまな取り組みを紹介します。



池や川をつくり 自然の生態系を復元 ビオトープ「エミフル」完成

町は、地域の自然環境への愛着を深め、環境への意識を高めてもらおうと、エミフルM.A.S A.K.I敷地内にビオトープをつくりました。ビオトープとは、ドイツ語で「生物の生育場所」という意味。かつて、松前町に生息していたメダカ、ドジョウ、オオバコなどは、昭和40年代からの環境の変化により減少してしまいました。そこで、池、川、



1_敷地中央に約90㎡の池を整備。まず、掘削し真砂土を覆い石組。田の土を入れ、水を入れた 2_池の西にある排水口から約50m東方向に流れをつくり小川を整備。緩衝材として毛布を敷いて防水シートをはった 3_田の土を入れて石組。大勢の力で急ピッチに作業が進む 4_イトトンボ 5_オオバコ

湿地を再現することで自然の生態系を復元しようとしたのが、ビオトープ「エミフル」です。ビオトープ整備にあたっては、松前町まちづくり塾の重松茂塾長は、「できるだけ、松前町に昔からいた生き物や草を集めてつくりました。50、60代の人にとっては、ちょっと昔の松前の水辺。塾生は皆ちようどその年代なので、昔の松前の水辺を子どもたちにも知ってほしい、ずつと残したいという想いを込めて取り組みました」と振り返ります。

塾には、生物が好きな塾生もいれば、植物に詳しい塾生もいます。そんな塾生が「あれはあそこにある」と、昔から松前にあったものを採取してきてビオトープに移植しました。土木関係の仕事をしている塾生もいたので、池や小川の整備も順調に進みました。

現在、植物は新芽が出てきて花を咲かせているものもあり、メダカが泳ぎ、トンボが飛び交っています。

「ビオトープは、これから何年もかけて育てていくもの」と重松塾長。これからのビオトープに、次のような期待を寄せます。「松前の自然をもっと知るために、このビオトープをいろいろ

るなことに活用してもらいたいですね。学校では、子どもたちの授業の場にしてみたい。まちづくり塾としても自然観察会ができればと思っています。そんなふうには地域の人が愛され、見守られながら、にぎわいを見せてほしいですね。来年の夏、この池でたくさんの魚の稚魚が産まれ育つこと、ヤゴがトンボに羽化する姿が見られること、ホタルが池のまわりを乱れ飛ぶことなど、夢には限りがありません。5年後、10年後が本当に楽しみです」



松前町まちづくり塾 塾長
重松茂さん

ビオトープ「エミフル」



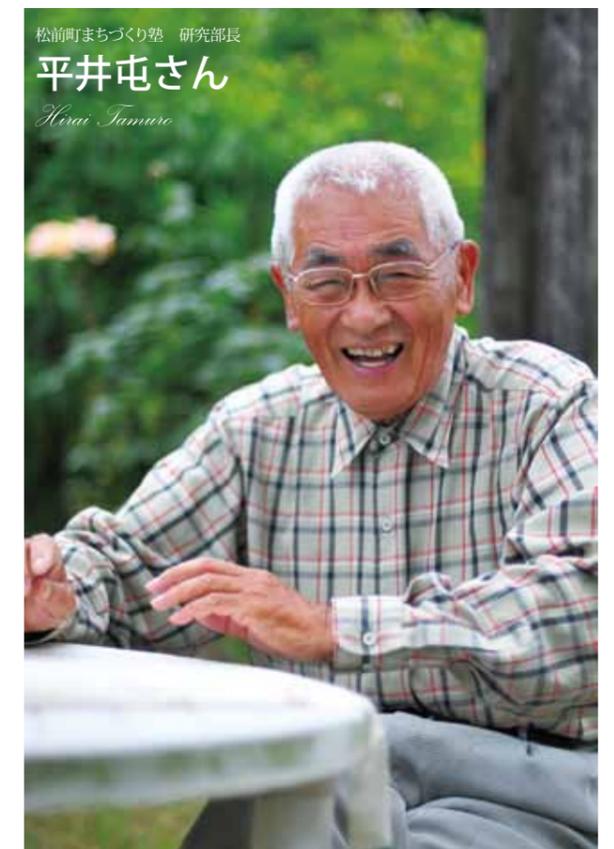
解放中です。自由に見学できます。

*池には入らないでください。
*池の魚などは持ち帰らないでください。また持ち込まないでください。

松前町まちづくり塾 平井 屯 研究部長に聞く

ビオトープから見る 生き物と人間の関係

池や川をつくり、自然の生態系を復元したビオトープ。なぜ、ビオトープをつくらなければならなかったのでしょうか。なぜ、地域の自然環境への愛着を深め、環境への意識を高めてもらうことを啓発しなければならないのでしょうか。そこには、生き物と人間の関係式があります。松前町まちづくり塾の塾生で、元中学校の理科教諭の平井屯さんに聞きました。



松前町まちづくり塾 研究部長
平井屯さん
Junpei Hirai

―昔と今の松前の環境はどう違いますか？

昔は生き物がわいてきていました。草の中からイナゴが飛び出し、川底を掘ればドジョウが出て。今は姿を見なくなったホタルもたくさんいました。昔の農業は、今みたいに農薬や機械でできる短時間作業じゃなかったから、生き物が生き残る場所がたくさんあったんです。カエルがいても、タニシがいても、稲を食べるわけじゃないし、あらゆる生き物と一緒に、私たちは生活してしま

た。

今は、川をコンクリートで囲い、人間に都合のいいものだけ残して生活しています。いろんな所にいた生き物が姿を消しました。―生き物が姿を消した原因は、人間が開発を進め、生き物の住む環境を奪ったことその他にどんなことがありますか？

現代はペットブーム。商業利用のための乱獲や過剰な採取などによって絶滅に追いやられた生き物もいます。また、ブラックバスやブルーギルなどの外来種の侵

入によって、昔からその地域に生息していた在来種が捕食されたり、生息場所を奪われたりしています。それから、地球温暖化により、生き物の絶滅のリスクを上げてしまったことも理由の一つです。―外来種はどうやって入ってくるのですか？

園芸用や食用として輸入されています。田んぼや水路でよく見かけるようになったジャンボタニシも、食用として入ってきた外来種。在来種タニシは、稲を食べる一方、ジャンボタニシは稲を食

や利便性を追い求める私たちの暮らし方が、生態系を変えたのです。まわりをみれば外来種だらけ。どこを見ても同じような生き物ばかり。生態系が単純になってきています。―生態系が単純になるとどうなるのですか？

生態系が壊れやすくなります。生き物はどこかでつながらり支え合って生きているからです。以前、北半球に生息するミツバチの4分の1が消えたというニュースがありました。ミツバチがいなくなると、花粉を運んでくれるものがいなくなり、人工授粉しなければならなくなりました。そんなふうにして、ありとあらゆるものが、誰も知らないところで衰退しています。これが今、世界的に問

題になっている「生物多様性の危機」です。―生物多様性が失われるとなぜいけないのですか？

アイルランドの先住民はジャガイモを食べて生きていました。ある時、疫病が発生してジャガイモが不作になったせいで200万人が飢え死にしたのです。すなわち、単純にしていたら病気や変化に対応できない。今、日本は水田で成功しています。農業でコントロールして、でも単純にして効率を求めたら、そこには危険が潜んでいます。麦だけ、米だけ創る。上手くいっている時はいいけど、問題が発生したら？ 食べものがなくなったら？ それが全世界で起こったら？ これは大震災よりも重大な危機だと感じま

す。いろんなものがあれば、いろんな可能性を引っ張り出せる。薬のものは全部自然の中にあつたものを抽出してつくられてきました。だから生物多様性が大事なんです。―生物多様性を守るために必要なことは何ですか？

「いろんなものを残す」「我慢すること」が大事です。ハチがいても「キヤー」じゃなくてね。ハチは人間が余計なことをするから刺す。自分が嫌いな生き物がいても、そっとしておく余裕がほしい。ハチもへびもコオロギもカビも必要。多様な環境、松前町に昔からあつたものを残さなきゃ。残すためには環境が必要。だからビオトープをつくりました。―これからのビオトープは？

まちづくり塾は、できるだけ松前のもの、せめて愛媛県に分布しているものを入れて保存しようとして取り組んでいます。それらがビオトープの中でどうなるかを調べ、そこで起こる問題を外に発信していこうと思っています。―ビオトープは、まだ完成じゃありません。これから昔の生き物の楽園を作ろうとしているのです。みんなが関心を持ち、課題を持って来れば、答えがそこにあるようにしたい。いろんな生き物がいると、そのつながりが見えてきて、いろんな知識が手に入るはずなんです。在来種の元気な環境は松前町にしかないもの。文化財と同じようなものです。いろんなものを残して、うまく利用していくことが大事です。

生き物から得た可能性

私たち人間は、生き物から実に多くの恵みを受けています。



自然に守られる暮らし

豊かな自然や河川は、災害防止の機能を持ち、安全な飲み水を供給するなど、私たちの暮らしを支える基盤となっています。



豊かな文化の根源

自然に接することで、地域色豊かな食、工芸、祭りなどの自然と結びついたさまざまな文化を生み出してきました。

さつま汁_松前の畑の幸「麦」味噌と松前の海の幸「小魚」をあわせた郷土料理が生まれました。



生き物の機能や形状の利用

カワセミ_500系新幹線の形は、カワセミの頭部をヒントに考えられました。



貝_水を体の中に入れ、プランクトンをとって、水を体外に出します。つまり水をきれいしてくれています。

生き物のにぎわいを守るために

町内のさまざまな地域が、生き物が暮らす自然環境を守っていきこうと取り組んでいます。

国近川自然保存会

生き物が住めるようにと 続ける国近川の清掃活動



「生き物が住める川にしよつ」を目標に、2カ月に1度、国近川の清掃活動に取り組んでいる「国近川自然保存会」。メンバーは国近川を愛する地元の有志25人です。

会の発起人で代表の矢田弘さんは「散歩していた時、川にごみがたくさん捨てられているのが気になって。川を掃除しようと呼び掛けたら、近隣の人が賛成してくれて、平成18年に発足しました。先日、30回目の清掃を終えたところですよ」と話します。

会は現在まで、約20トンのゴミを拾い上げました。清掃を重ねるうちに、小さい生き物が少しずつ増え、今ではカニやカメも見ることができるようになっています。

「うなぎなど、もっといろんな生き物が増えたらいいな」と微笑みます。「そのためには、みんなが同じ意識を持つことが必要」と矢田さん。

清掃活動では、会員以外にも参加を呼び掛け、大勢の人に環境に対する意識を持ってもらえるように努めています。

「川は、河口から上流までつながっていて、ほとんどの生き物は下流から中流、中流から上流へと移動しながら生活しています。生き物のにぎわいを守るためには、ここだけきれいにしてもダメだということですよ。これは川に限らず、全ての環境に言えます。森も川も海もつながっていますから」と力を込めます。



YADA HIROMU

DATA

発足 平成18年5月
会員数 25人
活動範囲 国近川の高山橋から大國橋までの範囲約1キロ

上高柳さかさホタルの会

自然と人間が共存する 「ホタルの里」づくり



重信川の伏流水による豊富な湧水や地下水に恵まれ、昔からホタルが多数舞う場所だった上高柳地区。農業の近代化、河川改修などで、ホタルを見るのができなくなりました。

「なんとかしたい」と地元の有志17人で構成する「上高柳さかさホタルの会(大西巖会長)」が結成。会では平成19年、地域の豊かな自然を守り伝えていこうと、ホタル再生活動に乗り出しました。

メンバーは、ホタルの川づくり作業から始めました。2月、川に石を組みホタルの幼虫の隠れ家を作り、川岸に砂を敷き野草を植栽しました。4月、花も咲き自然の川らしくなったところで養殖していたカワニナ(ホタルの餌)と

ホタルの幼虫を放流。5月にはホタルが飛び始めました。第1回ホタル観賞会では、大勢の人が蛍の飛び姿に歓声を上げて喜びました。以降、ホタルの産卵、養殖作業を進め、ホタル観賞会を毎年開催。おでんやジュースを販売してホタルの育成資金にしています。

自然の影響を受けやすいホタル。「養殖は容易じゃない」とメンバーは口をそろえます。他のホタル団体を見学し、研究を重ね、現在は水量を多くした循環式ホタル川でホタルを養殖しています。

メンバーは「将来は松前町全体にホタルがよみがえり、豊かな自然の中で乱舞する姿を見られれば」と願っています。



OHNISHI IWAO

DATA

発足 平成19年1月
会員数 17人
活動場所 上高柳神ノ木(グリーンハウスシオン)

青い空、清らかな水、緑豊かな自然を子や孫に継承するべく「ほたるの里」づくりに挑戦します

DATA

発足 平成19年1月
会員数 17人
活動場所 上高柳神ノ木(グリーンハウスシオン)

田植えをする岡田小5年生



重信川で生き物を調査する岡田小4年生

自然とふれあえば、見えてくる。

自然の恵みを将来につないでいくために

生き物たちの住む環境を奪っているのは、他でもない私たち人間。食いつめることができるのも私たちです。今、私たちにできることは—

私たちは当たり前のように呼吸をしています。水を使い、木を切り、尊い命をいただき、生きています。そんな当たり前の日常では、生き物は互いにどこかでつながり合って生きているということをお忘れがちです。

「総合的な学習の時間」で重信川の生き物について調査している岡田小学校の4年生。重信川の生き物を調べ、地域の環境に目を向けています。

「社会科の授業」の一つとして米づくりに取り組む同校の5年生。自分たちが手植えし、水を管理し、かまで稲を刈ります。自然の中に身を置くことで、自然の力を感じ、生命の尊さを学んでいます。

青葉幼稚園の園児も、渡部寛さん(徳丸)が所有する水田で、農業を通して自然とふれあうことを目的に、田植え体験をしています。

岡田小の児童も青葉幼稚園の園児も皆、いきいき活動していました。そんな子どもたちを見てみると、「自然を残さなくでは」と感じずにはいられます。子どもたちも肌で感じていると、「自然を大切にしたい」と、自然を大切にしたいという気持ちが実感できないかもしれません。

子どもたちが自然とふれあうことで、自然を守ることの大切さを学んでいるように、大切なことは自然とふれあう機会を持つこと。日々の暮らしの中で、生き物とのつながりを意識するということは、自然の恵みを守る最も基本的な行動だからです。

夏休み直前です。今年の夏休みは親子で自然にふれあってみませんか。子どもの頃、魚とりや虫とりを経験した大人が、子どもたちと一緒に楽しみな自然と親しめば、身近な生き物の変化を知ったり、その知識を子どもたちに伝えたりすることもできます。

自然の恵みを将来につなぐための一歩。それは些細なことでもいいのです。例えば、いつもは足早に通る過ぎる風景に、少し立ち止まり目を向けてみる。一人一人がそういう姿勢で生活できると、人と自然が心地よく共存していけるはず。そして、「自然とふれあう」ところから、「自然を汚さないようにする」ところや、「家族や友人と自然の大切さについて語る」ところなど、自然の恵みを将来につなぐために、自分たちができることを考えていきましょう。

野々っくらぶ 小さなこどものための自然観察会

野々っくらぶでは、就園前の子どもたちに地域の自然にふれてもらおうと、自然観察会を開催しています。

●第2回 砂浜の生き物の会

日時 7月25日(月) 10時~11時30分

場所 塩美園、塩屋海岸

対象 就園前の子どもと保護者。大人だけでも参加できます。



服装 帽子、運動靴
持ち物 お茶、タオル、サンダル(濡れても大丈夫なもの)など
申し込み 7月22日(金)まで随時受け付け(先着15組)
申込先 町民課生活環境係 ☎985-4117
子育て支援センター ☎985-4151

東南海・南海地震に備え

住宅の耐震診断・耐震改修設計を無料で実施します

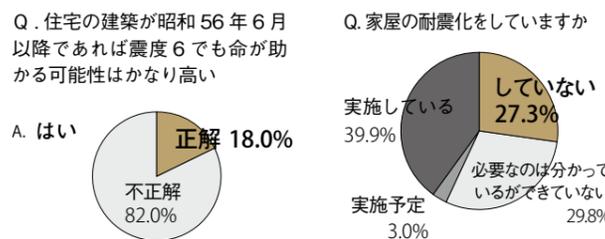
近いうちに発生が予想されている東南海地震と南海地震。
今後30年に発生する確率は、東南海地震が70%、南海地震が60%とされています。
あなたの家の耐震性は大丈夫ですか？

PICKUP 01 地震では凶器となる住宅

東日本大震災の全容は明らかになっていませんが、阪神淡路大震災では、24万9千棟の木造住宅が全半壊し、6400人を超える人命が失われました。そのうち約80%の5千人は、昭和56年5月以前に着工した木造住宅の全半壊によって圧死したと言われています。これは昭和56年6月に建築基準法が改正され、改正前の住宅は、改正後に比べて耐震性能が低いからです。

PICKUP 03 耐震化に対する皆さんの意識は？

松前小学校の保護者を対象に実施した「地域防災力に関するアンケート調査」中、耐震化については次のような結果が出ました。



調査期間は平成23年1月。回答者数は543人。

PICKUP 02 東日本大震災に匹敵する東南海・南海地震

東南海地震と南海地震が発生した場合のマグニチュードはいずれも8.1～8.4程度と言われ、阪神淡路大震災を上回ります。さらに、2つの地震が連動して発生した場合のマグニチュードは8.5程度で、東日本大震災に匹敵します。人や住宅が受ける被害は計り知れません。

PICKUP 04 町の補助制度

木造住宅の耐震化に向けて、昭和56年6月までに着工した木造住宅に対し、無料の耐震診断と補助事業を実施しています。現在までに耐震診断を利用したのは29棟です。
本年度からは新たに、耐震改修工事に必要な設計に対して、無料で行う耐震改修設計と補助事業を実施しています。
受付戸数 耐震診断…20戸 耐震改修設計…2戸
※応募多数の場合は先着
受付期間 7月11日(月)～11月30日(水)

まちづくり課計画建築係 ☎985-4124

住まいの無料相談

日程 毎月第2火曜日
場所 庁舎1階ロビー

	9時～12時	13時～16時
松前町ボランティア建築士グループ主催で『住まいの無料相談』を実施します。耐震診断や耐震改修設計のほか、住宅についてどんな相談でも結構です。気軽に相談してください。	7/12 大政 晋 8/ 9 松下 弘 9/13 川中英明 10/11 窪田博文 11/ 8 篠原治行 12/13 武智 清 1/10 川中英明 2/14 大政 晋 3/13 松下 弘	篠原治行 武智 清 茂川俊英 大政 晋 松下 弘 茂川俊英 窪田博文 篠原治行 武智 清

境界問題と登記の無料相談

日程 毎月第4火曜日
場所 庁舎1階ロビー

	10時～12時30分	12時30分～15時
土地家屋調査士ボランティアグループ主催で『境界問題と登記の無料相談』を実施します。土地の境界や登記について悩みや心配がある人は、ぜひご利用ください。	7/26 井早耕治 8/23 本馬 泉 9/27 大政 晋 10/25 西田孝二 11/22 松岡誠司 12/20 大政英司 1/24 大西淳介 2/28 井早耕治 3/27 本馬 泉	松岡誠司 大政英司 大西淳介 井早耕治 本馬 泉 大政 晋 西田孝二 松岡誠司 大政英司

1 大綱の基本理念

「住民サービスの維持と健全な財政運営」

2 改革の基本方針と重点事項

基本方針①

住民の理解と民間資源の活用を基本に改革する

重点事項

- ①新たな収入源の確保
企業団地の整備
- ②民間活力の導入
住民の意思を反映した行財政運営の推進、指定管理者制度の導入など

基本方針②

聖域なく改革する

重点事項

- ①町有財産の有効利用
具体的な利用目的のない財産の売却処分、有料広告の開拓など
- ②委員会の報酬等の見直し
各種委員報酬の適正化、研修の見直しなど

基本方針④

公正の確保を基本に改革する

重点事項

- ①町税等の収納率の向上
滞納対策の強化、その他徴収金の収納率の向上
- ②受益者負担の適正化
各種手数料などの見直し

基本方針③

ゼロベースで改革する

重点事項

- ①報償費・補助金・負担金の見直し
交付基準に基づく要綱の整備・見直しなど
- ②新たに創設・充実する施策
行政評価制度の検討、ふるさと納税制度の推進など

基本方針⑤

最少の経費で最大の効果を上げられるように改革する

重点事項

- ①人件費の抑制、組織の再編と職員の意識改革
簡素で機能的な組織体制の整備、計画的な職員採用、職員の適正配置など
- ②その他の改革
経常経費（事務経費、施設維持管理費）の削減、リサイクル社会に向けた取り組み

3 推進期間

23年度から27年度までの5年間

4 その他

実施計画の取り組み状況を、広報まさきや町ホームページで公表します。

☎総務課企画政策係 ☎985-4103

世界的な経済・金融危機の影響は依然として大きく、松前町においても所得の向上による税収の増加が見込めない一方で、歳出は、投資的経費や経常的経費の増加が見込まれ、ますます厳しい財政運営

になることが予想されます。町はこれまでにも、集中的な行政改革により収支の改善を図ってきましたが、このたび、平成23年度を初年度とする「第7次松前町行政改革大綱」を策定しました。

限られた財源と人材を有効に活用して効率的な行財政運営を行い、「自立・共生・飛躍のまちづくり」の実現に向けて、職員一丸となって取り組んでいきます。

「自立・共生・飛躍のまちづくり」に向けて 第7次松前町行政改革大綱を策定しました

登録品目
生活用品で現状使用可能なもの

次のものは登録できません

- ① 飲食物
 - ② 貴金属、自動車、バイク、原動機付自転車
 - ③ 化粧品、衛生用品
 - ④ 仏壇など宗教に関するもの
 - ⑤ 危険物、身体・環境に害を及ぼすもの
 - ⑥ 生きもの
 - ⑦ 各種金券、チケット類（テレホンカード、切手類を含む）
 - ⑧ 骨董品、マニアック品（タレントグッズなどを含む）
 - ⑨ 社会通念上及び法律に違反する物品（▷携帯電話など別途契約事項の生じる物▷盗品、偽ブランド、コピー商品など▷無断での持ち出し品、横流し品、預かり品など）
 - ⑩ 医薬品、性的な商品
 - ⑪ その他、不用品データバンク制度の趣旨にそぐわないもの
- ※違反があった場合は、登録データを取り消します。また、悪質な場合は参加資格を停止します。

● **町民課ごみ対策係**
☎ 985-4117

- **登録方法**
家庭でまだ使えるのに不用品になったもの、眠っているものはありませんか。町は、「リサイクル」を進めるため、不用品の情報を登録し、必要の人に譲る「松前町不用品データバンク制度」を7月1日から始めます。
- **登録対象者**
町内在住で18歳以上の人
※事業者はご遠慮ください。
- **登録期間**
登録月から3カ月後の月末まで。引き続き登録する場合は、改めて不用品登録カードを提出してください。

- **登録情報が見られる場所**
不用品登録カードに無料で提供できる不用品の品名、引き取り方法、品物の情報、氏名、住所、電話番号を記入して、町民課窓口へ提出するか、メールでごみ対策係 (141gomi@town.masaki.ahime.jp) へお送りください。写真も一緒に登録することができます。
- **登録カード配布場所**
※登録いただいた個人情報常に開示されることを了承の上、登録してください。
- **町民課窓口、東・西・北公民館、町ホームページ**

- **取引が成立したら**
登録者が、ごみ対策係に電話かメールでご連絡ください。
※役場が関与するのは仲介だけです。取引が成立するまで、不用品は自宅で保管してください。商品に関するトラブルは、当事者同士で解決してください。
- **取引**
台帳を見た人↓登録者に直接電話して話し合ってください。
ホームページを見た人↓ごみ対策係にお電話ください。登録者の電話番号をお伝えするので、直接電話して話し合ってください。

**『松前町不用品データバンク制度』
不用品の情報を登録し、必要な人に譲る**



生ごみを庭で干して乾かし、減量している松前町ごみ減量対策委員の丸田力さん

- **募集内容**
ごみの減量・省エネのために日頃から各家庭や各事業所などで取り組んでいること、工夫していることなど
《ごみの減量例》▽生ごみは絞って水気を切ってから、ごみに出す▽マイバックを常に持ち、レジ袋をもらわない▽
- **応募資格**
町内在住か町内に勤務・通学している人
- **募集方法**
応募用紙に氏名、住所、具体的な取り組み内容とその効果を記入し、窓口持参、電子メール、FAX または郵送で応募してください。応募用紙は町民課窓口からダウンロードできます。

- **応募方法**
町民課ごみ対策係 (141gomi@town.masaki.ahime.jp) へお送りください。
- **その他**
応募のあった取り組みを取材させてもらう場合もあります。個人情報は、ごみ減量・省エネに関する事務以外には使用しません。
- **応募先**
町民課ごみ対策係
(141gomi@town.masaki.ahime.jp)
町民課生活環境係
(142seikatsu@town.masaki.ahime.jp)
☎ 985-4117
FAX 984-8951

- **アイディアの紹介**
広報まさきやホームページなどへの掲載に利用させてもらうことがあります。
- **締め切り**
8月1日(月) (当日消印有効)
- **プレゼント**
応募者の中から抽選で、30人にエコバックをプレゼントします。

廃テレビは正しくリサイクルしましょう



7月24日からテレビのアナログ放送が終了し、デジタル放送へ完全移行します。テレビを廃棄するときは正しく処理しましょう。また、テレビ以外の家電リサイクル法の対象となる家電製品も適正な処理をお願いします。

- **対象の家電製品** テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)、冷蔵(凍)庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン
- **処理方法** ①購入した販売店または買い替えをする販売店に依頼

- ②町の一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼
- ③メーカーの指定引取場所に自己搬入。搬入するときは郵便局でリサイクル料金を支払って「家電リサイクル券」を家電製品に貼って搬入。
- **搬入先** ▷四国西濃運輸(株)松山支店(東温市上村甲980番地) ☎990-1313 ▷金城産業(株)(松山市北吉田町349番地の1) ☎972-3303
- 詳しくは(財)家電製品協会家電リサイクル券センターのホームページ (<http://www.rkc.aeha.or.jp/>) へ。
- **町民課ごみ対策係** ☎985-4117

生ごみ処理容器の購入費を補助します

- **電気式**
《乾燥型》電気で加熱し続けて乾燥させて減量します。
《バイオ型》保湿状態で微生物の活動により分解して減量します。
- **補助費** 購入費の1/2(限度額20,000円)
- **容器式**
《バケツタイプ》ボカシ(発酵促進剤)の働きで分解し、液体肥料をつくります。
《コンポスト》屋外用で5~10センチくらい地中に埋めて使用します。容量は

200リットル(ドラム缶)くらいの大きさから半分以下の容量のものまでさまざまです。
● **補助費** 購入費の1/2(限度額3,600円)
● **補助金交付に必要なもの**
印鑑(シャチハタ不可)、納税証明書、65歳以上の場合は介護保険料納付証明書
*購入証明書が必要ですので、購入前にお問い合わせいただくか、窓口にお越しください。



● **町民課ごみ対策係** ☎985-4117



東日本大震災義援金

多くの町民の皆さまから、温かいお気持ちをお寄せ頂きありがとうございます。6月6日現在、義援金の総額は3,450,478円です。1回目として、5月26日に300万円を愛媛県町村会に送金しました。この義援金は、愛媛県町村会を通じて、被災した市町村の復興へ役立てられます。

●引き続き義援金を募集しています 募金方法

1__募金箱へ寄付(設置場所)
松前町役場庁舎ロビー、松前総合文化センター、松前公園体育館、東・北・西公民館

2__口座振込により寄付
伊予銀行松前支店(普通)1691482
口座名義人 震災義援金 総務課長 金子知芳(シヤイ'インケン'ヨムガ'ヨウカ'ネト'モシ)



町内の3人が入賞 第6回愛媛県障害者スポーツ大会

「第6回愛媛県障害者スポーツ大会」は5月22日、愛媛県総合運動公園ニンジニアスタジアムで開かれ、参加者らはスポーツの楽しさを体験し、交流を深めました。

本町からは10人が参加。そのうち、砲丸投げ男子の部で大政秀之(恵久美)さんが1位に、卓球男子の部で田中博さん(浜)が2位に、同部で松本尚太(トミーケア)さんが3位に入賞しました。



5部門で熱戦を展開 第34回松前町卓球大会

「第34回松前町卓球大会」は5月29日、松前公園体育館で開かれ、5部門で熱戦が繰り広げられました。上位の結果は次の通りです(敬称略)。

- ▷男子シングルス①野口英伸②高須賀健太③宮内龍真、沖井康男
- ▷女子シングルス①本田いづみ②中矢ツユコ③城戸久美子、高岡千代子
- ▷男子ダブルス①宝光山富士夫・太田和文②野口英伸・本田龍之介③西田貴・永田敏治、山崎仁・山路毅
- ▷女子ダブルス①本田いづみ・中矢ツユコ②宮崎レイ子・城戸久美子③岡井光子・森本裕美子、山岡ミヤ子・松浦嘉子
- ▷混合ダブルス ①野口英伸・中矢ツユコ ②宝光山富士夫・林貞子 ③永田敏治・松浦嘉子、本田龍之介・本田いづみ



合田則康さんに厚生労働大臣表彰 民生委員・児童委員

長年にわたり民生児童委員活動に精励された功績が称えられ、合田則康さん(宗意原)が、民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰を受賞しました。合田さんは平成元年12月から民生委員・児童委員として活躍。22年11月まで、延べ19年7カ月間在職し、率先垂範した活動を行って、地域に貢献してきました。



町内の2人と1団体が受賞 第50回交通安全県民大会

交通安全県民大会は6月2日、ひめぎんホールで開かれ、県民総ぐるみで交通安全を考えました。また、交通安全活動に功労した個人・団体の表彰が行われ、本町からは2人、1団体が受賞しました。また、1月に緑十字銀章を受賞した矢野正次さんの紹介もありました。
《受賞者》▶知事表彰 早瀬雄朗(東古泉)、松前町婦人会 ▶県民総ぐるみ運動愛媛県本部長感謝状 友田秀謙(西古泉)(敬称略)



早瀬雄朗さん(前列右)、友田秀謙さん(前列左)、矢野正次さん(後列右)と松前町婦人会の皆さん

⑥①優勝した第6分団 ⑥⑦第2位の第8分団 ⑥優秀選手賞に選ばれた1番員の三好賢太郎さん(左は指揮者の榊山春明さん)(第9分団)



第6分団が優勝 松前町消防団ポンプ操法大会

松前町消防団ポンプ操法大会は5月29日、松前公園で開かれ、第6分団が優勝しました。

審査基準は①士気・規律②迅速な行動・動作・チームワーク③消防用機械器具の精通とその愛護④各隊員の安全管理の5つ。朝から降り続く雨の中、各分団の選手たちは、迫力ある操法を披露しました。

《結果》▷第1位 第6分団▷第2位 第8分団▷第3位 第9分団
各番手の優秀賞 ▷指揮者部門 第4分団 窪中武徳(中川原班)▷1番員部門 第9分団 三好賢太郎(塩屋班)▷2番員部門 第8分団 大野真史(昌農内班)▷3番員部門 第9分団 上田清和(北川原班)(敬称略)



ひまわりの苗 2500本を無料配布 町花普及事業

町花・ひまわりを広く知ってもらおうと、松前公園老人広場で6月9日、ひまわり苗2500本を無料配布しました。苗は「まちづくり塾」(重松茂塾長)のメンバーの協力により育てたもの。5月28日に重松塾長所有のビニールハウス=西古泉=で行われた種まきには、いきいきまさきこボランティアの子どもたちも参加し、土を詰めたポットに丁寧にまいていきました。また、一部はプランターに移植し、町内の金融機関などに配りました。7月中旬頃から鮮やかな黄色の花が楽しめます。



息の合ったコンビプレー披露 第32回松前町ソフトテニス大会

「第32回松前町ソフトテニス大会」は、小中学生の部が5月14日に松前中学校で、一般の部が6月12日に松前公園で開催されました。

小中学生の部には、町内小中学校から74人が参加。北伊予中の生徒が上位を独占しました。一般の部には24人が参加し、息の合ったコンビプレーで大会を盛り上げました。上位の結果は次の通りです(敬称略)。

【小中学生の部】①佐伯彩華・池内百花(北伊予中) ②石井里佳・加藤菜奈美(北伊予中) ③松川楓・中矢桃子(北伊予中)、金子智美・物部向日葵(北伊予中)

【一般の部】▶一般男子A ①松田誠司・高市力 ②浅海康弘・池原良則 ③城戸祐二・青野剛

▶一般男子B ①窪田誠・吉田伊勢夫 ②中矢一昌・勝木庸子 ③池原恵里奈・秦正彦



▼ 6月15日
岡田小で恒例の田植え



岡田小学校の5年生 102人は、社会科の授業の一つとして、学校近くの水田で恒例の田植えを行いました。

今回初めて田植えを経験した金子慶紀くんは「最初は難しかったけど、やっているうちに楽しくなった。収穫が楽しみです。」と笑顔で話していました。

今後、児童たちは草取りや水管理などを行いながら稲の生育を観察し、秋の収穫を目指します。

▼ 6月11日
2 幼稚園が合同で運動教室



松前幼稚園と古城幼稚園は、親子で楽しむ運動教室を松前公園で開きました。子どもたちに新しい発見をしてもらおうと3年に1度開いているもので今年で4回目。古城幼稚園の中島永翔くんは松前幼稚園のお友達と遊べて楽しかった」とにっこり。母の有里さんは「忙しい生活の中で子どもと体を使ってふれあうことが少ないので、充実した時間だった」と話していました。

▼ 5月30日
交通事故のない松前町を目指して



松前町交通安全母の会総会は、町役場で行われ、交通安全指導員、警察署員とともに交通安全について考えました。

自転車のシミュレータを使った実習では、普段の何気ない運転の中に隠れている『危険』を学習。参加者は、交通安全への意識を高めるとともに、地域間の連携を強化して、さらに交通安全活動を充実させていくことを誓いました。

▼ 5月22日
重信川流域3市2町が合同水防訓練



松前町の周辺市町などで組織する重信川・石手川水防等連絡会主催の「重信川流域合同水防工法訓練」は、重信川河川敷で行われ、3市2町から約450人が参加し、水害に備えて関係機関の連携を確認しました。訓練は各自治体ごとに班を構成し、土のうと竹で強化したシートをのり面に設置したり、漏水や越水対策をしたりして計8つの工法を実践。参加者は真剣なまなざしで訓練に取り組んでいました。

▼ 6月19日
フレッシュリブまさきが軽スポーツで交流



「男女共同参画社会づくり」を目指して、第7回フレッシュリブまさきふれあい軽スポーツ大会は、松前公園で開かれました。「みんな集まれ！学ぶ・つながる・広がるわ！」の大会テーマのもと、200人が集い、13種目の競技を楽しみました。特に今年は、若いお父さんとお母さんの親子参加が多く、元気いっぱい、笑顔いっぱい、パワー全開で、ふれあいのわを広げていました。

▼ 6月14日
園児らが田植えを体験



農業を通して自然に触れてもらおうと、渡部寛さん＝徳丸＝が所有する水田で、青葉幼稚園の園児やその保護者ら約130人が、田植えを体験しました。

水田に入った園児らは足をとられ、泥だらけになりながらも楽しそうに1つ1つ苗を植えていました。14日に植えた苗は、10月に園児らが収穫し、おにぎり大会で食べる予定です。

▼ 6月8日
伊予高生が北黒田海岸を清掃



伊予高校は放課後、北黒田海岸の清掃を行いました。清掃は、家庭クラブと生徒会が中心となってボランティアを募り、313人で実施。家庭クラブ会長の山本香織さんは「東日本大震災の被災地の人が復興に向けて小さなことから地域のために活動してるように、私たちも何か地域のために貢献できたらと思い活動しました」と話していました。

▼ 5月22日
遊漁船組合が和楽園に魚をプレゼント



松前遊漁船組合（三好一榮代表）は、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園にハマチ、ヤズやホゴなど約90キロを贈りました。

贈られたのは、当日の朝に組合員が松山沖で釣ったばかりの魚。入所者の皆さんは、その種類と数の多さに驚いていました。魚は刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしく食べたそうです。

後期高齢者医療制度加入の皆さんへ 新しい保険証・保険料通知書を郵送します

現在お持ちの保険証(水色)の有効期限は、平成23年7月31日です。

8月1日から、新しい保険証(オリーブ色)に変わります。



標準負担額減額認定証^①も、有効期限は7月31日です。

すでに認定証を持ち、次の要件を満たしている人は、保険証と一緒に送ります。新規に交付が必要な場合はお問い合わせください。

- ① 要件
① 保険料の滞納がない
- ② 23年度の住民税が非課税の世帯

保険料額は7月中旬にお知らせします

23年度の保険料額決定通知書を7月中旬にお送りします。

保険料は、一人一人に等しくかかる「均等割額」と、所得に応じた「所得割額」の合計額です。23年度の均等割額や所得割率(7.84%)は22年度と同じです。

※詳しくは、保険証と一緒に送る「制度のご案内」をご覧ください。

② 後期高齢者医療制度に関すること
保険料課税係

☎ 985-4107

☎ 985-4227

限度額適用・標準負担額減額認定証も新しくなります

入院時に使用する「限度額適用」

一部負担割合

1割または3割(22年中の所得によって決定)

交付の時期

7月下旬に郵送します。8月直前になっても届かない場合や不明な点がある場合は、お問い合わせください。

8月以降、新たに75歳になる人は、誕生日の前月に郵送します。

倒産・解雇・雇い止めなどで離職した人は 国保税が軽減されます

非自発的な失業で職場の健康保険を脱退し国民健康保険に加入した人は、国保税が軽減されます。

対象者

- ① 失業時点で65歳未満の人
- ② 倒産・解雇などによる離職(特定受給資格者)または雇い止めなどによる離職(特定理由離職者)で雇用保険受給資格者証の第1面「離職理由」欄のコードが次の人
- △ 特定受給資格者理由コード▽ 11、12、21、22、31、32
- △ 特定理由離職者理由コード▽ 23、33、34

軽減内容

☎ 985-4110

対象者の前年の給与所得を100分の30として国保税を算定

軽減期間

失業した日が▽22年3月31日▽23年3月31日▽24年3月30日▽25年3月まで

申請に必要なもの

雇用保険受給資格者証、印鑑(シヤチハタ以外)

申請先

税務課町民税係、保険課医療係

☎ 985-4110

23年度の申請スタート、22年度は7月末までです 国民年金保険料の免除申請

国民年金保険料を納めることが経済的に難しいときは、免除制度を利用しましょう。

本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下であれば全額または一部が免除されます。免除や猶予を受けず、保険料を納め忘れ

のまま、障がいや死亡などの不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

月までの期間を対象として審査します。

※22年7月から23年6月分までの期間の受け付けは、7月29日(金)までです。

必要なもの

年金手帳、認印、離職票または雇用保険受給資格者証(離職による免除申請の場合だけ)

申請先

松山西年金事務所国民年金課

☎ 925-5175

免除の受付期間

平成23年度分：7月1日(金)から開始され、23年7月から24年6

☎ 985-4106

震災の被災者への税の軽減

東日本大震災の被害を受けた人は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署での手続きにより所得税が還付となります場合があります。源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車になった車の自動車重量税の還付などの特例もあります。詳しくは松山税務署(☎941-9121)にお問い合わせるか国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

地方税も、住民税、固定資産税、自動車税などの特例があります。詳しくは税務課町民税係(☎985-4110)、資産税係(☎985-4111)または中予地方局(☎909-8754)へお問い合わせください。

所得税の予定納税

予定納税とは、前年分の所得税の確定申告に基づき計算した予定納税基準額が15万円以上の場合に、原則その1/3を7月と11月に納付する制度です。

予定納税が必要な人には6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が送付されています。予定納税額や計算方法は通知書で確認してください。

◎ 第1期分納期限 8月1日(月)

● 松山税務署 ☎ 941-9121

松前町議会議員選挙

9月5日任期満了に伴う松前町議会議員選挙を、8月28日(日)に行います。

皆さんの代表を選ぶ選挙です。必ず投票しましょう。詳細は次号に掲載します。

立候補予定者事前説明会

事前説明会を次のとおり行いますので、立候補予定の人は必ず出席してください。

日時 8月3日(水)10時~

場所 役場3階大会議室

● 選挙管理委員会 ☎ 985-4132

平成23年度 各種保険料の納付期限

介護保険料と後期高齢者医療保険料(普通徴収)の納期限は次のとおりです。

	納期限	口座振替日
1期	23年8月1日(月)	23年7月25日(月)
2期	8月31日(水)	8月25日(木)
3期	9月30日(金)	9月26日(月)
4期	10月31日(月)	10月25日(火)
5期	11月30日(水)	11月25日(金)
6期	12月26日(月)	12月26日(月)
7期	24年1月31日(火)	24年1月25日(水)
8期	2月29日(水)	2月27日(月)
9期	4月2日(月)	3月26日(月)

年度途中に支払方法が普通徴収から特別徴収(年金天引き)に変わる人もいます。詳しくは後日送付する保険料額決定通知書で確認してください。

● 保険課保険料係 ☎ 985-4227

7月1日オープン 義農公園 コミュニティプール

期間 7月1日(金)~8月31日(水) 10時~17時

8月15日(日)と16日(月)は休みです。天気が悪い時は休むことがあります。

利用料金 無料

注意事項

- ・水着と水泳帽を着用しましょう。
- ・幼児の入場は保護者同伴で。
- ・プール敷地内は土足禁止です。上履は各自で用意してください。
- ・貴重品を持って来ないでください。



● まちづくり課管理係 ☎ 985-4156

第61回

社会を明るくする運動 松前町大会

7月13日(水) 13時30分

松前総合文化センター
広域学習ホール

昭和26年から始まった法務省主催のこの運動は、犯罪や非行のない明るい社会を作り上げるために実施しています。

記念講演

愛媛県民球団(株)
愛媛マダリンパイレーツ
初代キャプテン



福西 太志 さん

● 福祉課障がい福祉係 ☎ 985-4155

無料クーポンでがん検診を受けましょう

子宮頸がん・乳がんは近年増えていますが、早期に発見すれば治療可能ながんです。

本年度も女性特有のがん検診無料クーポン券と検診手帳を交付します。対象者にはクーポン券などを6月末に郵送しました。検診の受け方や医療機関は、同封した案内で確認してください。

※本年度から大腸がん検診の無料クーポンも追加されました。詳しくは追ってお知らせします。

▼対象者(22年4月2日～23年4月1日に次の年齢になった人)

子宮頸がん 20、25、30、35、40歳

乳がん 40、45、50、55、60歳

▼有効期限 24年3月31日

▼転入転出者は：転入してきた人

対象者で4月20日以降に転入してきた人は、前住所地のクーポン券を交換する必要があります。健康課保健センター係までお越しください。

▼転出する人

クーポン券が届いた後に、クーポン券未使用で転出する人は転出先の市区町村にご相談ください。

健康課保健センター係

☎985-4118

家族健康講座で食育を始めませんか

この夏休みは、子どもたちと一緒に「食べることの大切さや楽しさ」を考えてみませんか？食育について考えながら、親子で料理にも挑戦します。

▼日時 8月1日(月) 9時30分～12時30分

▼会場 松前町総合福祉センター

▼講師 在宅管理栄養士 篠原久

子ほか

▼対象 小学生以上の親子

▼定員 25人(先着)

▼参加費 大人200円・子ども100円

▼持参物 筆記用具・エプロン・三角巾・手拭タオル

▼申込先 健康課保健センター係

☎985-4118

下水道に接続しましょう

公共下水道受益者負担金

公共下水道が整備された区域内の土地の所有者または権利者に、一度限り負担してもらいます。

▼金額 1㎡あたり350円

※1筆あたりの上限額は15万円

▼手続き 対象者には7月に申告書を送付しますので、内容を確認後、返送してください。その後、8月中旬に決定通知書と納付書をお送りします(昨年度以前に決定した負担金は、8月から納期ごとに納付書を送付します)。

▼下水道が使えるようになったら：各家庭の台所や浴室などからの排水は、速やかに下水道に接続しましょう。浄化槽を設置している

人は6カ月以内に排水設備を設置して下水道に接続しましょう。

くみ取り便所の人は、3年以内に水洗便所に改造しましょう。

●下水道への接続工事は、町の指定工事店(一覧は町ホームページに掲載)に申し込んでください。

融資あっせん制度

下水道が使えるようになってから3年以内に行う接続工事は、金融機関に融資をあっせんし、町が利子を負担する制度があります。

▼下水道使用料

下水道を使い始めると下水道使用料が必要になります。

問 上下水道課下水道業務係

☎985-4126

7月24日にアナログ放送が終了します

7月24日正午に、全てのアナログテレビ放送が終了します。それまでに地上デジタル放送を視聴するための準備をしないと、テレビを見ることができなくなります。早めに対応しましょう。

経済的な理由などで地上デジタル放送に対応できない世帯には、簡易チューナーの無償給付などの支援を行っています。詳しくはお問い合わせください。

◎地上デジタル放送に関して

デジサポ愛媛

☎903-0101

◎簡易チューナー無償給付に関して

総務省地デジチューナー支援実施センター

▼市町村税非課税世帯への支援

☎0570-023724

(右記の電話が利用できないときは ☎043-332-2525)

▼NHK放送受診料全額免除世帯への支援

☎0570-033840

(右記の電話が利用できないときは ☎044-969-5425)

【受付時間】平日 9時～21時
土・日曜日、祝日 9時～18時

免許証返納前に住基カードを作りましょう

免許証を返納して身分を証明するものが無くなる人は、住基カードを作りましょう。顔写真付きの住基カードであれば、身分証明書として10年間利用できます。発行手数料は平成24年3月31日まで無料です。写真はその場で撮ります。

▼申請に必要な物

①運転免許証やパスポートと保険証

②印鑑

③公的個人認証の機能をつける場合は別途500円

※写真付き身分証明書をお持ちでない場合や、その他不明な点がある場合は、事前にお問い合わせください。

▼受付時間 平日9時～16時

問 町民課住民係

☎985-4105

まさき農園利用者募集

野菜、花などの栽培を通じて自然とふれあい、安全な食べ物づくりを通して農業に理解を深めてもらうため、まさき農園を開設しています。利用希望者は、お申し込みください。応募者が多いときは抽選とします。

▼利用期間 契約日(平成24年3月31日まで(以後1年ごと)に更新)

▼利用資格 町内在住の人(1世帯1区画)

▼利用方法 産業課にある「まさき農園利用申込書」に必要事項を記入して提出してください。

▼締め切り 7月29日(金)

▼申込先 産業課農業係

☎985-4119

野菜、花などの栽培を通じて自然とふれあい、安全な食べ物づくりを通して農業に理解を深めてもらうため、まさき農園を開設しています。利用希望者は、お申し込みください。応募者が多いときは抽選とします。

▼場所 伊予鉄道古泉駅東4区画(1区画30㎡)

伊予鉄道古泉駅

アカチャンホンポ

セーラー松前店

関西造園

エミフルマサキ

テオデオ



Summer Festival

まさき町夏祭り

8月6日(土)

塩屋海岸
はんぎり競漕、はんぎりトライアスロン

松前公園
夜市、まさき音頭、花火

★イベント参加者募集

はんぎり競漕 12時30分～
中学生、高校生、社会人や企業などから個人・チームを募集しています。
・はんぎり競漕(個人・団体)
・はんぎりトライアスロン(個人)

まさき音頭 19時～
一般、企業や各地区などから、チーム(連)を募集しています。

締め切り 7月20日(日)

◎松前町商工会内
まさき町夏祭り
実行委員会
☎984-1427

まさき町夏祭り前夜祭
「カラオケの夕べ」

日時 8月5日(金) 18時開演(予定)

会場 松前総合文化センター
広域学習ホール

申込先 まさき町夏祭り実行委員会または
松前町文化協会事務局

※募集要項は商工会、文化センター、東・西・北公民館にあります。

締め切り 7月8日(日) (定員になり次第締め切り)

◎松前町文化協会事務局 ☎985-1313

▼南予愛結びコーナー
愛媛県法人会連合会館2階

松山商工会館

松山市大手町2丁目5-7

▼中予愛結びコーナー
西条商工会館3階

西条市朔日市779-8

▼東予愛結びコーナー
会員登録やプロフィールの閲覧を行う場所です。県内3カ所に設置しています。

「愛結びコーナー」

募集

結婚支援センター「愛結び」会員

県が開設した「えひめ結婚支援センター」は、これまでの出会いイベントの開催に加え、新たに1対1のお見合い事業「愛結び」を開始します。

7月から県内3カ所に設置した「愛結びコーナー」で、お相手のプロフィールを閲覧できる「愛結び会員」を募集します。

結婚を望みながら出会いの機会がない独身男女の人は、ぜひご登録ください。

「愛結び」とは
相手のプロフィールを閲覧して個別にお引合せするものです。閲覧には「愛結び会員」への登録(有料)が必要です。

▼日時
8月6日(土) 10時～16時

▼場所
伊予鉄高島屋 7階キャスルルーム

▼相談員
当協会役員、弁護士、税理士など

※原則当協会役員で対応しますが、相談内容により、弁護士、税理士などに移管します。相談員の氏名や指定はできません。

※予約不可

☎(社)愛媛県宅建物取引業協会
943-2184

相談

不動産無料相談会

不動産取引に関してわからないこと、疑問に思うことなど、不動産について相談に応じます。

大洲市中村長畑210-39
尾張屋ビル2階

▼受付時間
月～金 9時～19時
(曜日によって受付時間が異なります)

※土・日曜日、祝日は別会場で開催などができるよう計画中です。

☎えひめ結婚支援センター
933-5596

ホームページ <http://www.nisc-eime.jp>

お知らせ

サマージャンボくじ

「サマージャンボくじ」の賞金は、1等・前後賞合わせて3億円です。

▼1等 2億円×26本
▼前後賞各 5000万円

催し

夏の献血キャンペーン

7月1日～31日は「愛の血液助け合い運動」実施期間です。期間中、EMIFLMA SAKIで、イベント『いま、できること』を開催します。会場では、お笑いライブや気仙沼市在住の熊谷美さんのトーク&ライブを予定しています。

▼日時
7月16日(土) 10時～16時(献血は17時まで)

▼場所
EMIFLMA SAKI グリーンコート(献血はグリーンゲート3とフローラルゲート7で実施)

☎愛媛県赤十字血液センター
973-0700

●7月の納税●

固定資産税 第2期
国民健康保険税(普通徴収) 第1・全期

納期限は 8月1日(月)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は 7月25日(月)

人のうごき

(H 23.5.31 現在)

区分	人口	前月比
男	14,943	+ 5
女	16,404	+ 22
合計	31,347	+ 27
世帯	12,869	+ 5

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

▼発売期間 7月11日(月)～29日(金)

▼2等 1億円×26本
▼3等 500万円×260本
▼4等 50万円×2600本

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

夏休みの楽しい過ごし方

きれいで楽しい花火…
夏はキャンプや公園などで夕涼みをする時など、おもちゃ花火で遊ぶことが多くなります。おもちゃ花火といってもその原料は火薬です。きまりを守らないと火災になったり、やけどをしてしまったりして、せっかくの楽しみが台無しになってしまいます。

今月は、花火による実際に起こった事故と安全に楽しむポイントとマナーを紹介いたします。

花火を安全に楽しむ 11のポイントと2つのマナー

◆11のポイント

- ①遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ②花火を人や家に向けたり、燃えやすいものを近くに置いたりしないようにしましょう。
- ③風が強い時はやめましょう。
- ④水を用意しましょう。
- ⑤大人と一緒に遊びましょう。
- ⑥一度にたくさんの花火に火をつけないようにしましょう。
- ⑦正しい位置に正しい方法で点火しましょう。
- ⑧花火の筒先に手や顔を出さないようにしましょう。
- ⑨花火をポケットに入れてはいけません。
- ⑩花火を分解してはいけません。
- ⑪花火を振り回してはいけません。

◆2つのマナー

- ①時間、場所、風向きを考えて近所の人迷惑にならないようにしましょう。
- ②遊び終わったら必ず、後片付けをしましょう。

＜＜事故事例①＞＞

◆26歳 男性 平成18年8月21日
花火を持ち、ライターで火をつけたところ花火が急に燃え広がり、ライターを持っていた右手の人指し指と中指を負傷。

＜＜事故事例②＞＞

◆20歳 女性 平成11年8月2日
打上花火の導火線に点火後、のぞき込んで左目を花火が直撃。視力が低下。

以上を守って、楽しい夏休みを過ごしましょう。



子どもの急な病気に困ったら、まず☎！
小児救急電話相談

小児の場合は、毎日19時から23時まで、短縮ダイヤル#8000で小児救急医療電話相談を開設しています。救急車を呼ぶ前に、ご利用ください。

19時～23時



書館

筒井633
☎98514140

松前町ふるさと
ライブラリー

7月の新刊

- ◆特急街道の殺人／西村 京太郎
 - ◆ナニワ・モンスター／海堂 尊
 - ◆死なない病氣／渡辺 淳一
 - ◆日本人の誇り／藤原 正彦
 - ◆偉大なる、しゅららぼん／万城目 学
 - ◆ザ・パワー／ロンダ・バーン
 - ◆三谷幸喜のありふれた生活 9／三谷 幸喜
 - ◆先送りにできない日本／池上 彰
- ※この他にもたくさんのお本が入っています。

おはなしかい

日時 7月16日(土) 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなど
を使って毎回楽しいおはなしをします。
皆さん、ぜひ来てみてください。

7月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 7月31日(日)

東
公民館

神崎210
☎98411159

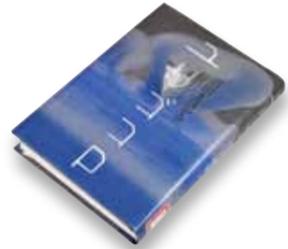
青少年育成会
インターネットと人権



5月26日、北伊予校区青少年育成会総会を開催しました。研修では「インターネットと人権」に関する映画を視聴しました。
近年、インターネットは私たちの生活には欠かせないものとなっていますが、便利な反面、顔が見えないことをいいことに、ネットいじめや、人権侵害などの問題も多くなってきました。子どもたちを守るために、間違った使い方や、正しい知識を身につけることが大事だと思われました。
本年度も、この映画を利用した分館家庭学級を実施します。他にも、囲碁教室、スノーボード教室などを実施し、青少年の健全育成に努めます。

ユリゴコロ

沼田まほかる著 / 双葉社



亮介が実家で偶然見つけた「ユリゴコロ」と名付けられたノート。それは殺人に取り憑かれた人間の生々しい告白文だった。これは、誰が書いたものなのか。衝撃の恋愛ミステリー。

天魔ゆく空

真保裕一著 / 講談社



応仁の乱後の混迷した時代に、知略を尽くして「半將軍」の座をつかみ取った細川政元は、妖術を操り独身を通した「希代の変人」でもあった。戦国時代の幕を開けた武将の真の姿とは—

西
公民館

北黒田966-2
☎98415313

筒井区民運動会



5月29日、第27回筒井区民運動会が盛大に開催されました。前日から降り続けている雨のため、小学校の体育館での開催となりました。
開会式での温かい拍手に包まれた「新入学児童の紹介」に始まり、伝統的な「玉入れ」、笑いっぱいの「巡り会い・お尻合い」、真剣勝負の「スピード違反」、「親子でダッシュ」など、分館役員の皆さんが趣向を凝らした種目が次々と繰り広げられました。小さな子どもから高齢者まで、三世代がさわやかな汗を流して、交流を深めた1日でした。
松前校区7分館の活動は大変充実していて、本年度もそれぞれの分館で創意ある活動をしていますので、よろしくお願ひします。

児童書



クレプスリー伝説 1

ダレン・シャン作 / 橋本恵訳 / 小学館

ラーテン少年は、ある事件をきっかけに殺人を犯す。そして闇の世界に足をふみいれることに…。「ダレン・シャン」のキャラクター、ラーテン・クレプスリーの数奇な人生を描く。

「けんぼう」のおはなし

井上ひさし原案 / 武田美穂絵 / 講談社



日本国憲法の大切さを訴えつづけた作家・井上ひさしが、憲法への思いを子どもたちにやさしく語る。実際に小学生を前にして話した内容を絵本として再構成したもの。

包
括支援

筒井710-1
☎98514205

松前町地域包括
支援センター

「熱中症」を予防しましょう

熱中症は気温などの環境条件だけでなく、体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くなく日でも、湿度が高い日・風が弱い日・体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。

◆熱中症の症状

(軽度)

- ・めまい
- ・筋肉痛
- ・頭痛
- ・体がだるい

(中度)

- ・吐き気
- ・虚脱感

(重度)

- ・意識がない
- ・体温が高い
- ・けいれん
- ・呼び掛けに返事がおかしい

◆熱中症の予防法

- ・水分をこまめにとる
- ・日傘、帽子
- ・涼しい服装
- ・こまめに休息
- ・窓の開閉やエアコンの使用
- ・日陰の利用

北
公民館

昌農内456-1
☎98417529

青少年育成会
中村和憲さん講演



5月24日、岡田校区青少年育成会の研修で、中村和憲さんに講演してもらいました。中村さんは、前松山市小中学校PTA連合会会長、料理研究家、食育アドバイザー、ピアニスト、作曲家、5児の父親と、多彩な肩書を持ち、テレビでもおなじみの人です。
講演では、子どもの「命」をテーマにお話いただき、参加者は命と命を支える食の大切さについて熱心に聞き入りました。
お話からの豆知識を一つ。朝食は脳の働きにとって大切ですが、パンやご飯だけの食事では、脳の働きは何も食べない人と変わらないようです。プラス味噌汁で脳は活性化するそうですよ！

ふるさと歴史散歩 74

～松前史談会レポート～

垣生山城跡と生石地区を訪ねるII

①「松山海軍航空隊跡」碑(北吉田町)

景勝“吉田挿桃の里”にも、太平洋戦争が始まると広大な軍の施設…防空壕、射撃場、兵舎、飛行場、掩体壕、病院が次々とできた。碑文には、昭和18年開隊後、飛行予科練習生1万5千人が巣立ったとある。終戦までには、約160人の特攻隊員がここから出撃した。

②金刀比羅神社(北吉田町)

天正3(1575)年の勧請。戦国時代まっただ中だ。のちに松山藩主加藤嘉明が御殿を造営し、久松家も祈願所として大切にされた。嘉永7(1854)年再建の社殿は、葵の紋を許された華麗な建築で、石段の寄付石にある各地の商人・船主の名も興味を引く。

③生石八幡神社(高岡町)

中西大人彰徳碑・宮前川放水トンネルの出口に寄った後、旧吉田街道を東へ。参道を北に向かうと大きな狛犬が迎えてくれ、長い石段を登るとやっとな派な拝殿が現れる。弁天山の中腹にあるのだ。何回も石段を登り降りする人に出会った。南面する神社境内での景観・風が気持ちよかった。続きは次号に。



1 生石八幡神社
地区の氏神様。風も、景色も古社の趣がある。

2 松山海軍航空隊跡の碑
前面にはめこまれている碑文に見入る参加者



7月9日(土)のふるさと歴史散歩は、「横田1番地」(楠池)と天長寺周辺を訪ねる。8時30分、松前庁舎南駐車場に集合。現地(横田集会所)合流も歓迎。

◎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



ホッケーで愛媛国体出場を目指す

岩本 拓也 くん 松前小6年・本村 Iwamoto Takuya

松前小学校6年生の岩本拓也くん。大好きなホッケーに打ち込む男の子です。

町体育協会のホッケークラブに、中学生の兄と一緒に所属する拓也くん。松前公園で週3日、中学生に混ざって練習している唯一の小学生ですが、中学生に引けをとらないプレーを見せます。

「練習から帰っても庭でドリブルをしたり、シュート練習をしたりしています。上達するためには、人の倍練習することが大事だと思うから」

努力を重ねることで、拓也くんのセンスは開花しました。今ではドリブルで相手を抜けるほどに。

「ドリブルが好きだし、得意になりました。今はシュート練習に力を入れています。スティックをふるタイミングが遅いので、速くボールに合わせるように意識しながら練習しています」と笑顔を見せます。

「中学生になっても高校生になってもホッケーを続けて、2017年の愛媛国体に出たい」と言い切る拓也くん。目標に向かって、今日も努力を重ねています。

1歳です。よろしくね

みなくち あきと
水口 瑛翔 くん

北黒田
平成22年7月28日生
(父)一誠さん
(母)恵さん

あっくんの笑顔がみんな大好き♡元気で大きく育ってね。



わだ ひなこ
和田 陽菜子 ちゃん

恵久美
平成22年7月7日生
(父)武馬さん
(母)恵子さん

我が家の天使!ひなちゃんのことがパパもママも大好き♡



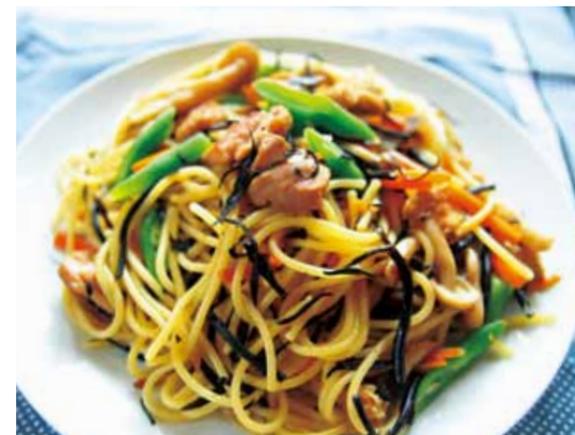
9月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。*先着6人です。
募集期間 7月1日◎～7月20日◎ ▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食

recipe 34

ひじきスパゲティ



●材料● (4人分)

(乾)スパゲティ……400g
(生)ひじき……120g
若鶏肉(もも)……120g
油揚げ……1枚
平天……1枚
ニンジン……中1/2本
しめじ……1房
さやいんげん……15本
サラダ油……小さじ1
濃い口しょうゆ……大さじ2
薄口しょうゆ……大さじ2
砂糖……大さじ1
酒……小さじ2
水……150cc

●作り方●

- 1 油揚げ、平天は湯をかけて油抜きをし、短冊切りにする。
- 2 さやいんげんはゆでて斜め切りにする。ニンジンはせん切り、しめじは株元をとってさばいておき、鶏肉は小口切りにする。
- 3 フライパンにサラダ油を熱し、鶏肉をよく炒め、ニンジン、しめじ、油揚げ、平天、ひじきを入れてさらに炒め水を加えて煮る。
- 4 材料に火が通ったら調味料を加え、ゆでたスパゲティと2を加えてさらに炒める。

Point

ひじきスパゲティに、コーン、きゅうりなど夏野菜たっぷりのサラダをプラスすると栄養バランスのとれた昼食になります。ぜひ家族で作ってみてください。

ドレッシング

dressing

ドレッシングも手づくりしませんか?

分量(1人分)

オーロラソース

マヨネーズ……大さじ1
ケチャップ……小さじ1

フレンチドレッシング

サラダ油……小さじ2
酢……小さじ1
塩……小さじ1/6
こしょう……少し

ごまドレッシング

サラダ油……小さじ1
ごま油……小さじ1/2
酢……小さじ1
しょうゆ……小さじ1
砂糖……小さじ1/2
すりごま……小さじ1/2
塩……指ひとつまみ

行ってこーわい 会ってこーわい

「竹田国彦さん」

自作のデルタトライクで
愛犬の散歩をする姿が話題

寝転ぶような姿勢で運転する姿が印象的な赤い自転車。竹田国彦さん自作の「デルタトライク」です。前1輪そして後2輪で、上から見ると三角(デルタ)に見えることからこう呼ばれています。竹田さんは2年前、二女の夫に頼まれてこのデルタトライクを製作しました。

「部品は自転車屋さんからもらうなど、ほとんどがリサイクル品。あとは自分で部品をコツコツ集めて、加工して、イメージしながら製作する。これが楽しくて」と竹田さんは微笑みます。今では3台の自作デルタトライクを所有します。

「初代の真っ赤なデルタトライクは、二女の夫が気に入って乗ってくれていました。今は彼も二女も孫もオーストラリアに行ってしまう、自転車だけが残っちゃって。誰も乗らないのではさみしいし、それに自分で製作した愛着もあって。今では私が乗り継いでいます」

愛犬ココちゃんとデルタトライクで散歩する姿は珍しく、注目を浴びると話す竹田さん。

「最初は恥ずかしかったのですが、最近子どもたちが喜ぶのを見るとうれしく思うように。赤いデルタトライクに犬を連れて走ってる私を見かけたら、気軽に声を掛けてくださいな」



1. 自作の赤いデルタトライクで、愛犬ココちゃんとの散歩を楽しみます
2. 出来たばかり新作は、かねてから思案していた低床LWBリカンベント

▼編集後記

小さい頃、私の一番好きな遊びは「魚とり」でした。春になってたくさんメダカが泳ぐようになると必ず小川にとりに行ったり、犬の散歩中、大きなフナが泳いでいるのを見ると、大急ぎで網をとりに家に帰っていました。とった魚は父が造ってくれた庭池で育て、毎日観察していました。今月は取材で何度も田んぼや川へ。魚を見つれると、大人になった今でも、捕まえたくなりました。前世は猫だったのかも？(高橋) 田んぼにはまだ、カブトエビがいました。小学生の時に、初めてみた足がかえぎれないくらいある生き物。当時と同じように、「気持ちわるー」と思い、同時に「懐かしい」と感じました。懐かしさを感じる事ができるというのには、そこにそれが昔のまま残っているという事。そこにカブトエビが「匹もいなければ、」気持ちわるー」とも思わなかったけれど、思い出に開かずの蓋がされるみたいでさびしいですね。(松田)



NTT docomo

明日は、燃えるごみの日です。お忘れなく。

松前町も対応しています!



ケータイがあなたの毎日をちょっとサポート。

iコンシェル 月額使用料 / 210円(税込) *

*「iコンシェル」のご利用にあたっては、別途「ケータイデータお預かりサービス」のご契約が必要となります。「ケータイデータお預かりサービス」の月額使用料105円(税込)を含みます。※別途「パケット通信料」がかかります。※利用頻度などにより、パケット通信料が高額になる場合がありますので「iパケホーダイダブル」などの「モードパケット」定額サービスをご利用ください。※対応機種でのみご利用になります。※ご利用には所定の設定が必要です。

iコンシェルについてのお問い合わせはお近くのドコモショップ

ドコモの携帯電話からは局番なしの151(無料) 受付時間 / 午前9:00~午後8:00(年中無休) ※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。尚、一部のIP電話からは接続できない場合があります。

一般電話等からは ☎ 0120-800-000

手のひらに、明日をのせて。

広告

あなたの街のクリーンカレンダー

8 Menu ▶メニューリスト▶ 四国メニュー▶タウン情報/行政▶ 53cal(ゴミカレ) 四国 iモード情報料:無料 提供:テクノシステム株式会社

53cal(ゴミカレ)は、あなたの街のごみ収集日をお知らせする情報料無料*のサービスです。前日夕方か当日の朝にインフォメーションでごみ収集日のお知らせをお届けします。 *別途パケット通信料がかかります。



発行/松前町 編集/広報編集委員会 発行日/平成23年7月1日 791-3192 愛媛県伊予郡松前町大字筒井631 089-985-2111(代)

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油墨、水溶性印刷で作成しています。

PRINTED WITH SOY INK